

令和7年度 大東市教育委員会 2月定例会議事録

1. 開催年月日

令和8年2月4日（水） 午前10時00分～午前10時35分

2. 開催場所

大東市教育委員会会議室

3. 出席者（5名）

- ・教育長 岡本 功
- ・教育長職務代理者 太田 忠雄
- ・教育委員 齊藤 めぐみ
- ・教育委員 中野 健一郎
- ・教育委員 工藤 真由美

4. 出席説明員（13名）

- ・教育総務部長 北本 賢一
- ・学校教育政策部長 渡邊 良
- ・教育総務部総括次長兼学校管理課長 芦田 雄一
- ・学校教育政策部総括次長兼指導・人権教育課長 村島 正浩
- ・教育総務部次長兼教育企画室長兼課長兼学校教育政策部教育企画室長兼課長 有東 良博
- ・教育総務部教育総務課長 吉田 詠二
- ・教育総務部教育総務課参事兼野崎青少年教育センター所長 前島 康浩
- ・教育総務部家庭・地域教育課長 山元 淳
- ・学校教育政策部教職員課長 泉谷 匡俊
- ・学校教育政策部ICT教育戦略課長 川阪 栄介
- ・学校教育政策部教育研究所長兼課長 笥 誠人
- ・学校教育政策部ICT教育戦略課参事 山本 和人
- ・教育総務部教育総務課課長補佐 西村 公江

5. 傍聴者 2名

6. 議事日程

- 日 程 第 1 議事録署名委員の指名について
- 日 程 第 2 教育長の報告
- 日 程 第 3 教委報告第1号
府費負担教職員の人事に関する内申に係る臨時代理の報告について
- 日 程 第 4 教委議案第4号
令和8年度大東市立小学校及び中学校の管理職人事について
- 日 程 第 5 一般業務報告

7. 教育長の報告 資料

令和8年2月4日

令和8年 1月

教育長報告 資料

日	曜	教育長活動予定 (太字:教育長・教育委員出席)	備考			
1	木					
2	金		閉庁期間 ↓	冬季休業日 (小・中学校)	冬季休業日 (幼稚園)	
3	土					
4	日					
5	月	年頭挨拶、全体会議				仕事初め
6	火					
7	水					
8	木		3学期始業式(小・中学校)			
9	金	総合教育会議、生徒会との交流会(住道中)				
10	土					
11	日	消防出初式				
12	月	「成人の日」記念式典				
13	火	幹部会議	3学期始業式(幼稚園)			
14	水					
15	木	校園長会				
16	金	教育委員会定例会				
17	土					
18	日	大東市こども会駅伝選手権大会、大東市スポーツ少年団新年交歓会				
19	月	令和8年1月大東市議会特別議会				
20	火	表敬訪問(フルコンタクト空手)				
21	水	大東・四條畷地区保護司会新年互礼会				
22	木	教頭・主任会				
23	金	総合計画・総合戦略推進本部会議、大阪府都市教育長協議会定例会				
24	土	大東市家庭教育講演会				
25	日					
26	月	(仮称)ほうじょう学園施設整備事業 総合評価審査委員会、特別議会本会議				
27	火	大阪府市町村教育委員会研修会、北河内地区教育長協議会				
28	水					
29	木					
30	金					
31	土					
<<備考>> 変更となる場合があります。						

令和8年 2月

令和8年2月4日
教育長報告 資料

日	曜	教育長活動予定 (太字:教育長・教育委員出席)	備考
1	日		
2	月	生徒会の交流会(四条中)	
3	火	環境共生推進本部会議	
4	水	教育委員会定例会	
5	木	校園長会	
6	金		
7	土		
8	日		
9	月	農産物品評会表彰式、幹部会議、DX推進本部会議	
10	火		
11	水	建国記念の日	
12	木	教頭・主任会	
13	金	表敬訪問(小学生ソフトテニス)	
14	土		
15	日		
16	月		
17	火	防災訓練	
18	水	来年度予算記者発表	
19	木		
20	金	北河内学校保健研究大会	
21	土		
22	日		
23	月	天皇誕生日	
24	火	本会議、予算決算委員会(前期全体会)	
25	水		
26	木		
27	金	深野中学校善行表彰式	
28	土		
<<備考>> 変更となる場合があります。			

令和8年 3月

令和8年2月4日
教育長報告 資料

日	曜	教育長活動予定 (太字:教育長・教育委員出席)	備考
1	日	本会議(日曜議会)	
2	月		
3	火	校園長会	
4	水	未来づくり委員会・予算決算委員会(未来づくり分科会)	
5	木	未来づくり委員会・予算決算委員会(未来づくり分科会)	
6	金	未来づくり委員会・予算決算委員会(未来づくり分科会)	
7	土		
8	日		
9	月		
10	火	教頭・主任会	
11	水		
12	木		
13	金	中学校卒業式	
14	土		
15	日		
16	月	幼稚園卒園式	
17	火		
18	水	小学校卒業式 、予算決算委員会(後期全体会)	
19	木	本会議	修了式(幼稚園)
20	金	春分の日	
21	土		
22	日		
23	月	本会議	
24	火	本会議	修了式(小・中学校)
25	水		
26	木	総合教育会議	
27	金		
28	土		
29	日		
30	月		
31	火		

※ 2025年3月21日(土)は「春季休業日(幼稚園)」
 ※ 2025年3月26日(木)は「春季休業日(小・中学校)」

<<備考>>
 変更となる場合があります。

9. 一般業務報告

1. 令和8年1月大東市議会特別議会における議決事項について

令和7年度大東市一般会計補正予算(第5次)について

債務負担行為補正(変更)

【教育総務課所管】

○教育委員会総務経費(教育総務)(期間:令和7~8年度)

限度額 26,055千円 ⇒ 36,460千円

小・中学校で生じる廃棄物の収集運搬及び処分業務委託料

産業廃棄物収集運搬及び処分	10,396千円
機密文書等溶解処理	1,127千円

中学校8校の直営継続による

校務業務委託(派遣)の一部取消しに伴う減額	△1,498千円
清掃等業務の増額	380千円

○教育委員会総務経費(教育総務)(期間:令和7~10年度)

限度額 310,135千円 ⇒ 280,330千円

中学校8校の直営継続による校務業務委託(請負)の一部取消しに伴う減額

岡本教育長

定刻になりました。
開会に先立ち、委員の出席状況について報告を求めます。

北本部長

本日の出席は教育長及び教育委員4名、合計5名でございます。
地方教育行政の組織及び運営に関する法律第14条第3項の規定により本会議は成立することを報告申し上げます。

岡本教育長

報告のとおり、定足数に達しておりますので、ただ今から2月の教育委員会定例会を開催いたします。

岡本教育長

傍聴にお越しの皆様、本日は令和8年2月定例会に傍聴参加いただきありがとうございます。

岡本教育長

まず、日程第1「議事録署名委員の指名について」でございますが、本日の署名委員は、太田委員にお願いいたします。

岡本教育長

次に日程第2「教育長の報告」でございます。
これは、私の教育長としての活動を紹介する中で、私が感じたことや考えていることをお伝えし、委員の皆様と情報交換を行うものです。

本日は3点について報告いたします。

まず1点目は、1月23日にアウィーナ大阪にて開催されました「大阪府都市教育長協議会 定例会」でございます。

その中の講演会は「社会の変化とこれからの学校教育～主体性と当事者性」というテーマで、「学校の当たり前を変えた」の著書で有名な工藤勇一氏が講師でした。子どもたちの自己肯定感を高めるためには自己決定が大事で、自己決定がなければ「人のせいにする子が育つ」。当事者性と自己決定が今の日本の学校教育、家庭教育に欠如している点であるというお話でした。本市においても「学びをわがごととして捉えることができる」授業づくりを進めており、共通する課題であると感じました。

講演全般を通じ、学校教育は目立つワンイシューで語られるものではなく、真の教育改革を進めるには、包摂的な考え方、また、これまでの実践の全否定ではなく、アップデートしていくという姿勢、そして、そのためには地道で具体的な取り組みが必要であることを改めて学ぶ機会にもなりました。

2点目は1月24日、市PTA協議会との共催で開催されました「大東市家庭教育講演会」です。開会のごあいさつを申し上げます。

タレントのくわばたりえさんをお迎えし、「等身大で子育てしよ～100点満点にならないでいい～」と題してのトークショーは、三児の母として子育てに奮闘しておられるエピソードなどを通して、多くの学びやヒントを与えていただける有意義な講演会

になったと考えております。

また、家庭・地域教育課から家庭教育支援事業についての説明・発信もあり、家庭教育支援の機運の醸成を図る場にもなりました。

200名以上の方にお集まりいただき、実り多い講演会となりましたことをご報告申し上げます。

今後とも、保護者の皆さまが、気軽に、それぞれのタイミングで、必要に応じて家庭教育支援事業にご参加いただき、ほっとできる、気づき・学びの機会にしていいただければと考えております。

3点目は1月27日にアウリーナ大阪にて開催されました「大阪府市町村教育委員会研修会」でございます。

講演会ではノンフィクション作家の石井光太氏より「なぜ子どもたちは傷つけ合うのか～現代特有の環境と盲点を考える～」という演題でお話を伺いました。

生きづらさを抱えている子どもに共通しているのは、国語力・言葉の力が不足していること。人は年齢相応の語彙力をベースとして、論理的思考、感じる力、想像する力を養い、表す力を作り上げていく。まさに「生きる力」を高めていきます。

しかしながら、状況にかかわらず、例えば「ヤバい」であったり「ウザい」であったりなどの限られたボキャブラリーを使いまわし、言葉で思考することを放棄している子どもたちが増えてきていることが、子どもたちが傷つけ合う状況につながっているのではないかというお話でした。

その要因としては、子どもたちの体験格差、経済格差、ネット依存などを挙げておられました。

回復のための取組みとしては、共有体験を通じた自尊感情の向上、多様な人々との交わりや意見交換などリアルな体験、言葉で事態を打開したという成功体験が必要であることなどのご示唆をいただきました。

この講演会中、私がずっと考えておりましたのは、親が子どもに対して話しかける言葉の質と量が、言葉の力の育成に大きな影響を与えるという前提はある中で、では学校教育においてどのようにこの状況を改善していけばよいのか、できることは何かということでした。

それは、何か新たな取組みをするということではなく、今実践している取組みにおいて、「言葉の力」の育成をより意図的に、そして意識化することが大事だと思いました。

たとえば、学び合いの授業づくり、集団づくり、様々な学校行事、特活・総合的な学習の時間、読書活動、弁論大会など、これらの取組みの意義は「言葉の力」の育成の観点からも益々高まっていく、高めていかななくてはならないと考えています。

そして、教員も自らの「言葉の力」を強く意識、自覚し、日々子どもたちに対応する必要があるとも感じています。

本研修会には中野委員もご出席いただきましたので、のちほどご感想等ございましたら、よろしく願いいたします。

今後の予定としましては、評価育成システムにかかる、校長を対象とした面談を6日から20日にかけて実施いたします。年度

当初の目標設定に対して、どのような成果があり、またどのような課題が残ったのか。各校長の組織マネジメントについてともに振り返りをし、次年度につなげてまいりたいと考えています。

また、18日に来年度予算に関する記者発表・懇談会が予定されております。市長・副市長とともに出席し、3月定例月議会に上程される教育委員会事務局分予算につきまして、主なものを説明いたします。

3月定例月議会は3月1日（日曜日）に代表質問、未来づくり委員会等を経まして、19日・23日・24日に一般質問がございます。

また、卒業式関係でございますが、3月13日に中学校、16日に幼稚園、18日に小学校で挙行されます。それぞれ参列をし、祝辞を申し述べる予定です。教育委員の皆さまにもよろしくお願いいたします。

以上でございます。

では、先ほどご報告申し上げました「大阪府市町村教育委員会研修会」にご参加いただきました中野委員、ご感想などお願いできますでしょうか。

中野委員

私も参加させていただいて、改めて言葉、国語力は大事ななと感じました。印象に残ったところだけをお伝えしますが、言葉を「知っている」と「使える」は違うという話が非常に響きました。国語で単語の練習はするけども、それを実際のコミュニケーションの中でどう活用するのかというのはまた違うものだなと思いました。それを強化していくためには、多面的なリアルな体験が大事だというお話があったので、生徒たちにいろいろな大人を含めた体験をどれだけ経験させてあげることが重要だなと思いました。

言葉というのは、音になるところから言葉だと思っていたのですが、この研修では言葉で考えるということから言葉を使っているという話がありました。非常にそれは学びになりました。要は、頭の中で考えているときはいろんな言葉を使って自分で考えているので、ここに言葉がないといけないということで、言葉で考えて、言葉で伝えて、その言葉で物事を打開していく、そういった成功体験が非常に重要であるという話がありました。

そういった子どもたちの体験格差、経済格差、家庭格差みたいな話で、ご家庭の中でなかなか体験できない生徒さんたちにとっては、その心の原風景がない、例えばより良い家庭という心の原風景がない子たちに対しては、大人たちがその心の原風景を作ってあげるといってお話がありました。一つの事例としては、不幸せなご家庭のお子さんに対してその先生が結婚するときに結婚式に呼んであげて、家庭を持つことって幸せなことなんだという心の原風景を作ったことで、その子は20年後結婚という道に進むこともできたといえます。そういった心の原風景を作っていくことは大人たちの責任なのだなというふうに思った、非常に楽しくもあり心に感動を覚えるような研修会でした。

岡本教育長

ありがとうございました。委員の皆様から何かご意見はござい

ませんでしょうか。

岡本教育長

ありがとうございます。日程第2「教育長の報告」につきましては、以上で終了とします。

岡本教育長

それでは、議事に入らせていただきます。

岡本教育長

まず、日程第3 教委報告第1号 府費負担教職員の人事に関する内申に係る臨時代理の報告について、及び日程第4 教委議案第4号 令和8年度大東市立小学校及び中学校の管理職人事について、を議題とします。

岡本教育長

なお、これらの案件につきましては、大東市情報公開条例第6条第4号に該当する非公開情報が含まれておりますので、地方教育行政の組織及び運営に関する法律第14条第7項の規定に基づき、会議を公開しないこととしたいと思っております。承認の委員は挙手をお願いします。

【挙手全員】

岡本教育長

ご異議なしと認めますので、それでは本件につきましては、非公開とさせていただきます。

【非公開】

岡本教育長

それでは、日程第4 教委議案第4号の審議が終了しましたので、ただ今から定例会を公開とします。

岡本教育長

以上で本日の議事を終わります。

岡本教育長

次に、日程第5 一般業務報告について でございます。

岡本教育長

1番、令和8年1月大東市議会特別議会における議決事項について、報告をお願いします。

北本部長

『令和8年1月大東市議会特別議会における議決事項について』、報告申し上げます。

一般業務報告の資料をご覧いただきます。

「令和8年1月特別議会」は、本年1月19日に開催され、「令和7年度大東市一般会計補正予算（第5次）」につきまして、全員賛成で「可決」されたところでございます。

教育委員会が所管する補正予算の内容につきまして、説明をさせて頂く前に、まずは、学校校務員の全容・状況につきまして、先に口頭にて報告申し上げます。

本市では、平成12年度から行財政改革の一環で、学校校務員のほか、学校の給食調理員、庁務員などの、技能労務職の職員の採用を停止し、職員の退職に伴い、順次、委託化をすすめてまいりました。

とりわけ、学校校務につきましては、平成22年度から委託化を開始し、令和2年度からは、市内12小学校全校の委託化を実施したところです。

令和7年度は、11名の学校校務員が在籍し、そのうち、市内8中学校に1名ずつ、すなわち合計8名を配置するとともに、教育委員会事務局内に営繕班として3名配置しておりました。

一方で、今年度中に、新たに、3名が退職することとなり、令和8年度は、8名の学校校務員が在籍する予定となるものでございます。

つきましては、令和8年度におきまして、教育委員会事務局内の営繕班の機能を委託化し、併せて、市内8中学校の学校校務業務は、職員にて運営を行う予定とするものでございます。

なお、今後につきましても、技能労務職の職員の退職に伴い、順次、委託化を継続する予定でございます。

それでは、補正予算の内容につきまして、報告申し上げます。

予算区分は、「債務負担行為」のみ、でございます。

「教育総務課」所管の、「教育委員会総務経費（教育総務）」、上段の限度額3,646万円は、現在、営繕班に属する3名の職員で対応している業務のうち、小・中学校で生じる廃棄物の収集運搬、及び、処分業務等について、民間事業者へ委託化する等により、昨年12月定例会月議会にて、ご議決を頂きました限度額を、1,040万5千円、増額するものでございます。

また、下段の限度額2億8,033万円は、当初、教育委員会事務局内の営繕班機能を継続した上で、市内中学校の学校校務の委託化を予定しておりましたが、先ほど申し上げましたように、次年度におきましては、市内8中学校へ学校校務員を配置する予定に変更したことにより、当該委託化を取り消すため、昨年12月定例会月議会にて、ご議決を頂きました限度額を、2,980万5千円、減額するものでございます。

以上が、『令和8年1月大東市議会特別議会における議決事項について』の報告でございます。

よろしくお願い申し上げます。

岡本教育長

この件に関して、ご質問等はございませんか。

岡本教育長

以上で本日の日程は全て終了となりました。

岡本教育長

それでは、次回の日程につきまして、事務局より報告をお願いします。

北本部長

次回、3月の教育委員会は3月25日（水）午前10時00分からの開催をご提案申し上げます。

岡本教育長

委員の皆さん、よろしいでしょうか。

それでは、次回は3月25日午前10時00分から開催することといたします。

岡本教育長

以上をもちまして、2月定例会を終了といたします。

どうもありがとうございました。

以上

令和8年3月25日

岡本教育長

太田委員